

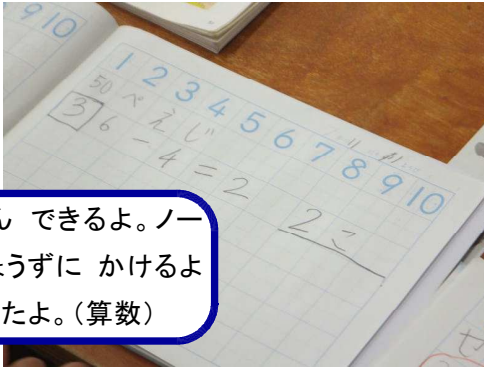


桐里っ子

井上小学校だより
平成24年7月25日
NO 6
文責；金子（教頭）

6・7月の学びから

【1年生】



ひきざん できるよ。ノートもじょうずにかけるようになったよ。(算数)



ぼくのダンゴムシはねえ、こうやって まるくなるんだよ。(生活科)

【2年生】



すすめ、ぼくらのふね!!
(生活科)



《元気が出る うきうき うれしい ふわふわことば》
(道徳)

【3年生】 社会見学(須坂市の様子 7/6)



大きいたるだなあ!!

《塩屋醸造さんにて》



ねえ、見て見て!
かわいいでしょ?!

《まゆぐらにて まゆ玉で”ねずみ”作り》

【4年生】

消防署には「いざ！」という時にそなえてたくさんのひみつがあるんだな。



《消防署見学 7/4》



どんな言い方をすれば、友だちを大事にしながらか自分の気持ちを伝えられるかな。

《道徳の学習 7/9五校人権同和教育研究会にて》

【5年生】 峰の原自然体験学習(6/27~28)



《峰の原の火の神から「勇気の火」「希望の火」「団結の火」「友情の火」を頂く》



アチチッ...

《飯ごう炊さん 「おいしくできたよ！」》

【6年生】 魚の解剖学習(理科)



6松の子ども達は、理科支援員の富田先生（信州大学在学中）と一緒に魚（イナダ）の解剖学習を行いました。おなかからたくさんの小魚が現れた時、子ども達からは歓声が上がり、「この小魚が胃や腸で消化されていくのだ」ということを実感することができたようでした。



おお～!!

魚のえさは魚だった?!

1週間後、同じ店から同じように仕入れた魚（イナダ）を使って、6竹の子ども達が解剖学習を行いました。ところが、この時に魚の胃や腸から出てきたのはドロドロした物体だけ。どうやらこの魚は養殖ものだったと、後からわかりました。

理科学習の楽しさ、難しさを、子ども達だけでなく教師も実感させられた学習となりました。